（別紙４）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	コラゾン横浜中山教室			
○保護者評価実施期間	2024年　10月　8日	～	2024年　10月　31日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	58	（回答者数）	15
○従業者評価実施期間	2024年　10月　15日	～	2024年　10月　31日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	4	（回答者数）	4
○訪問先施設評価実施期間	年　月　日	～	年　月　日	
○訪問先施設評価有効回答数	（対象数）		（回答数）	
○事業者向け自己評価表作成日	2024年　12月　18日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	学校体育に必要な運動を取り入れている	鉄棒、マット、跳び箱、大縄、短縄を必ず運動メニューに取り入れ運動を楽しめるように工夫している	楽しみながら成長ができるようにスタッフの専門性を高める
2	少人数制（スモールグループ）のレッスンを提供している	少人数制のレッスンの為お子様一人一人と関わる事ができ、そのお子様にあった練習方法、声掛けをする事ができる	引き続き、運動が成功したらお子様同士でハイタッチを促し一体感が持てるように促し、成功体験を多く積めるようにレッスンを提供していく
3	モニタリングルームが充実	安心して保護者様がお子様を見学ができるように飲み物、Wi-Fi、ヒターなどが充実している	一緒に連れて来られた下のお子様も楽しめるようにキッズスペースを設けて、絵本、おもちゃなどを充実させていく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	スタッフの経験値や専門性のばらつき	スタッフによって経験、専門性が異なってしまう事がある	ミーティングによってお子様の情報を共有していき、適切な声掛け、運動内容を確認していき誰が入っても同じような声掛けができるように支援をしていく
2	車通りの多い立地にある	車通りが多い所に立地しているため、外の様子が気になってしまう場面が見られる	外の様子が気にならないようマット、カバーなど設置し注目をレッスンに向けられるように促していく
3			